

西東京市GIGAスクール構想 ～個別最適な学びを推進します～

1 タブレットパソコンの利活用

4月から各学校において、児童・生徒 1人1台のタブレットパソコンを配布し、授業等での活用をしてきました。

子どもたちからは、タブレットパソコンの活用について次のような声をいただいています。

- ・はじめは、紙に書いた ID を見ながらログインするので時間がかかったけど、今は ID を入力してスムーズに起動できるようになった。
- ・学習ドリルの問題を解いたり、意見を交換したりすることができるようになった。
- ・委員会や部活動の取組を他の児童生徒に発表するときにもタブレットを使っている。
- ・北海道や海外（タイ）をオンラインでつないで、紹介し合ったり、学校生活について質問したりする交流を行うことができた。



《タブレット端末で植物観察を行っている様子》

【夏休み中の取組】

- ・自分の興味関心に沿って、検索エンジンを使って調べる。
- ・「eライブラリ」を使って、各教科の学習に取り組む。
- ・研究指定校（中原小学校、田無第二中学校）では、学校と家庭をつないだオンライン学習を試行している。

今後も、効果的な取組をGIGAスクール推進教師連絡会などで共有し、タブレットパソコンを活用した教育活動の充実を図っていきます。

2 大型ディスプレイの導入

夏休み明けから、中学校の普通教室、小学校及び中学校の特別支援学級に50インチの大型ディスプレイが設置されます。これで、全小中学校に大型ディスプレイが設置されました。

画面を共有しながら意見の交換をしたり自分の考えを発表したりすることができるなど学習活動の幅がさらに広がります。

3 市内の小中学生とオンラインでの交流

7月には市内の小中学生を代表して、中原小学校の児童会と田無第二中学校の生徒会の子どもたちとオンラインで意見交換を行いました。

(市長、教育長)

- ・タブレットを使うようになって授業はどのように変わりましたか。
- ・家ではどのように使っていますか。 などと質問したところ、

(子どもたち)

- ・知りたいことをすぐに調べられるようになった。
- ・家では学習コンテンツで勉強している。紙のドリルより集中できる。
- ・自分はまだタイピングが早くないので、あまり使いこなせていない。などタブレットの活用について聞くことができました。

今後も引き続き、子どもたちと市長・教育長のオンライン交流を実施する予定です。



《田無第二中学校生徒会役員の皆さんと》



《中原小学校代表委員の皆さんと》

【問い合わせ先】 教育部 教育指導課 (TEL : 042-420-2827)

資料のポイント

- ・タブレットパソコンの授業での活用がスムーズに進んでいる。
- ・家庭への持ち帰りが始まり、インターネットでの調べ学習やデジタルコンテンツを使った学びが広がっている。
- ・大型ディスプレイが中学校等に導入されることで、学習活動の幅が広がっていく。
- ・ICT 環境の充実とともに個別最適な学びを実現していく。